

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要		平成13年度		根拠法令・例規等	
事業開始年度	平成13年度				
総合計画	大項目	基本目標	02	健康でやさしさあふれるまちづくり	
	中項目	基本施策	01	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目	施策	03	障害者(児)福祉	
事務事業名		04		障害者福祉増進事業	
		問	担当課(室)	社会福祉課	
		合	職・氏名	障害者福祉係長 江見清人	
		先	電話	64-1824	
		このシート作成に要した時間		2.5 時間	

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	知的・身体障害者		
目的(何のために)	障害者がスポーツを通じて交流を深め、大会等へ参加することで福祉の増進を図る。また、身体障害者の社会参加、自立更正を進める。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	障害者がいるいなスポーツ大会等に参加・交流を深めることで福祉の増進を図りたい。		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	身体障害者福祉増進事業	岡山県障害者スポーツ大会への参加を促進し、福祉の増進を図る。	
	身体障害者福祉協会補助事業	補助を行うことで身体障害者の社会参加、自立更正を進める。	

決算額	事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	事業費	直接事業費	千円	947	866	834
	必要人員費	人員費	千円	0.04人	0.05人	0.06人
	事業費	費計		1,282	1,284	1,270
	財源	国	支出金			
		受	益者負担			
		繰	入金			
		市	債			
		その他()				
		一般財源		1,282	1,284	1,270
	受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標	結果指標名		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	スポーツ大会参加者		説明	岡山県障害者スポーツ大会に参加した人数		
	結果指標量		人	52	61	45
	対前年比	%		-	117.3%	73.8%
	活動コスト		円	566,000	643,000	600,000
単位当たりコスト			10,885	10,541	13,333	

事業の成果		平成21年度					平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値
スポーツ大会参加者	成果指標名	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値			
		目標値(A)	70	70	70	70			
		実績値(B)	52	61	45	到達目標値			
	達成率(B/A)		74.29%	87.14%	64.29%				
		成果指標設定の考え方・式や説明							
		岡山県障害者スポーツ大会への参加者数							

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	必要性	市民ニーズ	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
	効率性の評価	コスト	手段	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
有効性の評価	目的達成度	市民参画度		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

進行年度(H24年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	スポーツ大会の参加者が年々減少していることから、積極的に広報等で情報提供し、参加者を増やすように努める。

総合評価		総合評価
大会に参加する選手だけでなく、応援者の参加もあり、障害者同士の親睦が図られており、目的に沿った事業が実施されている。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B

平成25年度の方向性・取組目標		Action				
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了					
取組目標	スポーツ大会の参加者が年々減少していることから、積極的に広報等で情報提供し、参加者を増やすように努める。					

事業の意図する成果とつながら成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価する際の留意点